

… 今回、委員の皆様にご検討いただく部分

評価の段階（4段階）

◎よくできている ○できている △要改善 ×至急改善が必要

大項目	中項目	センター指標		北部		北部西		中部		東部		南部		大項目	中項目	(参考) 市町村指標		(担当課)	流山市 市回答	備考	
				センター回答	評価委員評価																
		R7	R7	R7	R7	R7	R7	R7	R7	R7	R7	R7	R7			R7	R7				
●1. 地域包括ケアシステムの構築・推進	(1) 活動目標1：市町村全体を踏まえた担当圏域の現状および将来像やニーズを把握する。	12 人口動態、市町村が行う介護予防・日常生活圏域ニーズ調査、在宅介護実態調査の結果等の量的・質的によって、地域の高齢者に係る現状や将来の状況等を把握しているか	1-A	はい	○できている	はい	○できている	はい	14 市町村および日常生活圏域の高齢者等に関する分析結果や地域課題等をもとに、センター数や設置形態等を協議し見直しているか	高齢者支援課	1-A	はい									
		13 介護保険事業計画、老人福祉計画、地域福祉計画等から、地域の高齢者に係る課題等を把握しているか	1-B	はい		はい		はい	15 市町村における介護保険事業全体の取組状況を踏まえ、センターが担当業務を協議しているか	高齢者支援課	1-B	はい									
		14 センターが行う実態調査によって、担当圏域の現状やニーズを把握しているか	1-C	はい		はい		はい	16 市町村の総合評価結果や評価分野別評価結果をもとに、センター機能を強化するための取組の見直しを行っているか	高齢者支援課	1-C	はい									
		15 相談内容や地域ケア会議等の内容を分析し、担当圏域の地域課題を把握しているか	1-D	はい		はい		はい	17 センターの機能や実績を踏まえ、包括的支援体制における役割等を決めているか	高齢者支援課	1-D	はい									
●2. 組織・運営体制	(1) 活動目標2：市町村の実施方針に従って、地域包括支援センターの機能強化に向けた事業計画を作成し、必要に応じて業務改善を図る。	16 市町村が定めるセンターの事業の実施方針の内容に沿って、センターの事業計画を策定しているか	2-A	はい	○できている	はい	○できている	はい	(1) 活動目標1：市町村の目標としている地域包括ケアシステムの構築において、市町村が計画的にセンターを活用する。	18 市町村における介護保険事業全体の取組状況を踏まえ、センターが担当業務を協議しているか	高齢者支援課	2-A	はい								
		17 当該年度のセンターの事業計画に、前年度の事業評価における課題への適切な対応策を含めているか	2-B	はい		はい		はい	19 前年度の評価結果に関する運営協議会での検討を踏まえ、センターの事業の実施方針や支援・指導方針を策定しているか	高齢者支援課	2-B	はい									
		18 市町村の実施方針や担当圏域の地域課題等を踏まえ、センターの事業計画に重点目標を設定しているか	2-C	はい		はい		はい	20 センターが実施方針に則った事業運営ができるように、運営予算を毎年見直し、確保しているか	高齢者支援課	2-C	はい									
		19 センターの事業計画の重点目標に基づいて達成状況を分析し、必要な業務改善を行っているか	2-D	はい		はい		はい	21 年度ごとのセンターの事業計画の策定にあたり、センターと協議を行っているか	高齢者支援課	2-D	はい									
	(2) 活動目標3：センター長等の責任者の役割を文書で明確に示し、職員に周知しているか	20 センター長等の責任者の役割を文書で明確に示し、職員に周知しているか	3-A	いいえ	○できている	いいえ	○できている	いいえ	(2) 活動目標3：実施方針に基づいてセンターが効果的に運営できるよう、人員配置や人材育成に取り組む。	22 センターの人材確保や定着を進めるための取組を行っているか	高齢者支援課	3-A	はい								
		21 センターの事業計画を共有する会議等の機会を設け、これに基づく職員個々の取組内容を確認しているか	3-B	はい		はい		はい	23 評価結果やヒアリングなどからセンターのニーズを把握し、それをもとにセンター職員の資質向上のための研修を計画しているか	高齢者支援課	3-B	はい									
		22 センターの業務量を把握したうえで、業務の最適化を図るための対応を行なっているか	3-C	はい		はい		はい	24 センターの人員確保の現状を踏まえ、複数箇所で合算した3職種の配置となるなど柔軟な職員配置に取り組んでいるか	高齢者支援課	3-C	はい									
		23 特定の職員に業務が偏らず、チームアプローチを推進するために業務分担のルールや仕組みづくりを行なっているか	3-D	はい		はい		はい	25 センターの業務効率化を目的に、センター業務にICTを導入しているか	高齢者支援課	3-C	はい									
		24 (センター指標なし)	3-E														26 市町村の広報紙とホームページなどでセンターを周知しているか	高齢者支援課	4-A	はい	
	(3) 活動目標4：センターの人材確保および育成を図る。	24-1 (センター指標なし)	3-E														26 介護サービス情報公表システムでセンターを周知しているか	高齢者支援課	4-B	はい	
		25 センターの人材確保や定着を進めるための取組を行っているか	4-A	はい	○できている	はい	○できている	はい	27 その他、対象に応じた様々な方法でセンターを周知しているか	高齢者支援課	4-C	はい									
		26 センターに在籍する全ての職員に対して、センターまたは受託法人が、職場で研修を実施しているか	4-B	はい		はい		はい	27 センターの認知度を踏まえて効果的な周知を計画しているか	高齢者支援課	4-D	はい									
		27 センターに在籍する全ての職員に対して、センターまたは受託法人が、計画的に職場での仕事を離れて研修(OIT-JT)に参加できるようにしているか	4-C	はい		はい		はい	28 (4) 活動目標5：*中間アウトカム指標*地域包括支援センターの認知度	高齢者支援課	5	はい									
		28 センターに在籍する全ての職員に対して、センターまたは受託法人が、メンタルヘルス対策を実施しているか	4-D	はい		はい		はい	29 個人情報保護に関する市町村の取扱方針に従って、センターが個人情報保護マニュアル(個人情報保護方針)を整備しているか	高齢者支援課	6-A	はい									
		29 (センター指標なし)	4-E														30 個人情報の持出・開示時は、管理簿への記載と確認を行っているか	高齲者支援課	6-B	はい	
	(4) 活動目標5：市町村が示している個人情報の取扱方針や苦情対応方針に従い、センターにおいて適切に対応する体制を整え実践する。	30 個人情報保護に関する市町村の取扱方針に従って、センターが個人情報保護マニュアル(個人情報保護方針)を整備しているか	5-A	はい	○できている	はい	○できている	はい	31 個人情報漏えいが起った際の対応策をセンターと共有しているか	高齲者支援課	6-C	はい									
		31 個人情報漏えいが起った際の対応策をセンターと共有しているか	5-B	はい		はい		はい	32 利用者や家族からのカスタマー・ハラスメントにセンターが対応できるよう支援しているか	高齲者支援課	6-D	はい									
		32 センターへの苦情内容をもとに業務を改善しているか	5-C	はい		はい		はい	33 「2. 組織・運営体制」に関するアウトプット指標または中間アウトカム指標を市町村が設定しているか	高齲者支援課	7	いいえ									
		33 (センター指標なし)	5-E														34 (センター指標なし)	35	6		
	(4) 活動目標6：*中間アウトカム指標*センター職員の定着率																				

大項目	中項目	センター指標		北部		北部西		中部		東部		南部		大項目	中項目	(参考) 市町村指標		(担当課)	流山市	備考			
				センター回答	評価委員評価	センター回答	評価委員評価	センター回答	評価委員評価	センター回答	評価委員評価	センター回答	評価委員評価										
				R7	R7	R7																	
●3. 総合相談支援事業	(1) 活動目標7: 地域包括支援ネットワークを構築する。	36	地域における関係機関・関係者のネットワークについて、構成員・連絡先・特性等に関する情報をマップまたはリストで管理しているか	7-A	はい	○できている	はい	○できている	はい	○できている	はい	○できている	はい	○できている	○できている	●3. 総合相談支援事業	(1) 活動目標8: センターが総合相談支援事業を適切に実践できるよう、総合相談支援体制の構築を取り組む。	34	総合相談支援事業に関するセンターの後方支援体制を構築しているか	高齢者支援課	8-A	はい	
		37	気になる高齢者等に関して、関係機関・民生委員・地域住民から連絡が寄せられるネットワーク体制を構築しているか	7-B	はい		はい		はい		はい		はい					35	センターに対して、夜間・早朝または平日以外の窓口(連絡先)の設置を義務づけ、市町村やセンターのホームページ等で周知しているか	高齢者支援課	8-B	はい	
		38	相談経路を分析して、高齢者等への支援に必要な新たな支援機関等と連携しているか	7-C	はい		はい		はい		はい		はい					36	センターからの相談事例に関する支援要請に対応しているか	高齢者支援課	8-C	はい	
		39	(センター指標なし)	7-D														37	市町村レベルの関係団体(民生委員等)の会議に定期的に参加しているか	高齢者支援課	8-D	はい	
	(2) 活動目標8: 市町村と相談事例を共有・分析し、支援に活かす。	40	相談事例の分類方法に沿って、1年間の相談件数等を市町村に報告しているか	8-A	はい	○できている	はい	○できている	はい	○できている	はい	○できている	はい	○できている	○できている		(2) 活動目標9: センターにおける相談事例の分類方法を定め、相談件数や相談内容の特徴を把握しているか	38	日常生活圏ごとの相談支援ニーズ等をセンターが効果的に受け止められるようプランチ等を戦略的に活用しているか	高齢者支援課	8-E	はい	
		41	相談事例の終結条件を、市町村と共有しているか	8-B	はい		はい		はい		はい		はい					39	センターにおける相談事例の分類方法を定め、相談件数や相談内容の特徴を把握しているか	高齢者支援課	9-A	はい	
		42	相談事例の解決のために、市町村への支援を要請し、その要請に対し市町村から後方支援を得ているか	8-C	はい		はい		はい		はい		はい					40	センターが対応した家族介護者等からの相談について、相談件数や相談内容の特徴を把握しているか	高齢者支援課	9-B	はい	
		43	相談内容を分析して、対応ルールの作成や研修の開催等を行い、職員の実践力の向上に活かしているか	8-D	はい		はい		はい		はい		はい					41	センターと協議しつつ、センターにおいて受けた相談事例の終結条件を定めているか	高齢者支援課	9-C	はい	
(3) 活動目標9: 家族介護者支援に取り組む。	44	夜間・早朝の窓口または平日以外の窓口(連絡先)を設置して住民に周知し、家族介護者等が相談しやすい環境を整えているか	9-A	いいえ	○できている	はい	○できている	いいえ	○できている	はい	○できている	いいえ	○できている	○できている	(3) 活動目標10: *センター指標におけるアウトプット指標または中間アウトカム指標を市町村が設定しているか	42	センターにおける相談件数や相談内容を分析して、その分析結果をもとに相談支援体制を改善しているか	高齢者支援課	9-D	はい			
		45	支援が必要な家族介護者を早期に発見するための取組を行っているか	9-B	はい	はい	はい	はい	はい	43	「3. 総合相談支援事業」に関するアウトプット指標または中間アウトカム指標を市町村が設定しているか 例) ・高齢者福祉分野以外の機関からの照会件数 ・一年間の相談件数 ・支援を拒否する高齢者等へのアウトリーチのケース数	高齢者支援課	10			はい							
		46	家族介護者に対するアセスメントを行い、状態やニーズに応じて適切な社会資源に関する情報を提供しているか	9-C	はい	はい	はい	はい	はい	44	(市町村指標なし)												
		47	家族介護者からの相談について、相談件数や相談内容を記録等に残して取りまとめているか	9-D	はい	はい	はい	はい	はい														
	48	(センター指標なし)	9-E																				
(4) 活動目標10: 複合的な課題を持つ世帯の相談に適切に対応する。		49	相談者とともに複合的な課題を整理してニーズを明確にしているか	10-A	はい	○できている	はい	○できている	はい	○できている	はい	○できている	はい	○できている	○できている		(4) 複合的な課題を持つ世帯への総合相談支援						
		50	ニーズに応じて適切な社会資源につなげ、必要に応じてつなげた社会資源と協働しているか	10-B	はい		はい		はい		はい		はい										
		51	相談内容を整理して、複合的な課題を持つ世帯数・人数・内容等の実態を把握しているか	10-C	はい		はい		はい		はい		はい										
		52	相談内容を分析して、複合的な課題を持つ世帯の相談対応の改善に活かしているか	10-D	はい		はい		はい		はい		はい										
(5) 総合相談事業の負担感	53	(センター指標なし)																					
(6) 総合相談事業の一部委託	54	(センター指標なし)																					
(7) 活動目標11: *アウトプット指標*高齢者福祉分野以外の機関からの照会件数	55	(センター指標なし)	11																				
(8) 活動目標12: *アウトプット指標*1年間の相談件数	56	(センター指標なし)	12																				
(9) 活動目標13: *アウトプット指標*支援を拒否する高齢者等へのアウトリーチのケース数	57	(センター指標なし)	13																				

大項目	中項目	センター指標		北部		北部西		中部		東部		南部		(参考) 市町村指標		(担当課)	流山市	備考		
				センター回答	評価委員評価	センター回答	評価委員評価	センター回答	評価委員評価	センター回答	評価委員評価	センター回答	評価委員評価							
		R7	R7	R7	R7	R7	R7	R7	R7	R7	R7	R7	R7	R7	R7	R7	R7	R7		
●4. 権利擁護事業	(1) 活動目標 14: 高齢者等の権利擁護のための普及啓発や対応を行う。	58	市町村から共有されている成年後見制度の市町村長申立てに関する判断基準を確認しているか	14-A	はい	○ できている	はい	45	成年後見制度の市町村長申立てに関する判断基準をセンターと共有しているか	高齢者支援課	11-A	はい								
		59	消費者被害に関する情報を、民生委員、介護支援専門員、ホームヘルパー等へ提供しているか	14-B	はい		はい	46	高齢者虐待事例及び高齢者虐待が疑われる事例への対応の流れを整理し、センターと共有しているか	高齢者支援課	11-B	はい								
		60	消費者被害に際し、センターが受けた相談内容について、消費生活に関する相談窓口または警察等と連携の上、適切に対応しているか	14-C	はい		はい	47	センターまたは市町村が開催する高齢者虐待防止に関する情報共有、議論及び報告等を行う会議において、高齢者虐待事例への対応策を検討しているか	高齢者支援課	11-C	はい								
		61	高齢者虐待事例および高齢者虐待が疑われる事例への対応の流れについて、市町村と共有しているか	14-D	はい		はい	48	消費生活に関する相談窓口及び警察に対して、センターとの連携についての協力依頼を行っているか	高齢者支援課	11-D	はい								
		62	センターまたは市町村が開催する高齢者虐待防止に関する情報共有、議論、報告等を行う会議において、高齢者虐待事例への対応策を検討しているか	14-E	はい		はい	49	「4. 権利擁護事業」に関するアウトプット指標または中間アウトカム指標を市町村が設定しているか 例)・権利擁護に関する相談件数 ・成年後見制度の申立て支援件数	高齢者支援課	12	はい								
		63	(センター指標なし)	14-F																
		64	(センター指標なし)	15																
		65	(センター指標なし)	16																
		66	担当地域における居宅介護支援事業所のデータ（事業所ごとの主任介護支援専門員・介護支援専門員の人数等）を把握し、地域のケアマネジャーとの支援ニーズに基づいた対応を行っているか	17-A	はい		はい	50	日常生活圏域ごとの居宅介護支援事業所のデータ（事業所ごとの主任介護支援専門員・介護支援専門員の人数等）を把握し、センターに情報提供しているか	介護支援課	13-A	はい								
		67	介護支援専門員から受けた相談事例の内容を整理・分類・件数を把握した上で、研修会、事例検討会、地域ケア会議等を開催しているか	17-B	はい		はい	51	介護支援専門員を対象に、包括的・継続的ケアマネジメントを行うための課題や支援などに関するアンケートや意見収集を行い、センターに情報提供を行っているか	高齢者支援課	13-B	はい								
●5. 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業	(1) 活動目標 17: 担当地域の居宅介護支援事業所の状況を把握し、地域のケアマネジャーとの支援ニーズに基づいた対応を行う。	68	担当地域の介護支援専門員のニーズに基づいて、多様な関係機関・関係者（例：医療機関や地域における様々な社会資源など）との意見交換の場を設けているか	17-C	はい	○ できている	はい	52	地域の介護支援専門員の実践力向上を図ることなどを目的とした、地域ケア会議や事例検討等を行なうことができるよう、センター職員を対象とした研修会を開催しているか	高齢者支援課	13-C	はい								
		69	介護支援専門員が円滑に業務を行うことができるよう、地域住民に対して介護予防・自立支援に関する意識の共有を図るために出前講座等を開催しているか	17-D	はい		はい	53	センターが介護支援専門員から受けた相談事例の内容を整理・分類し、経年で件数を把握するとともに、そのニーズに応じた介護支援専門員を対象とした研修会等を計画しているか	高齢者支援課	13-D	はい								
		70	介護支援専門員を対象にした研修会や事例検討会等の開催計画を策定し、年度当初に指定居宅介護支援事業所に示しているか	17-E	はい		はい	54	介護支援専門員のニーズに基づいて、多様な関係機関・関係者（例：医療機関や地域における様々な社会資源など）との意見交換の場を市町村が設けているか	介護支援課	13-E	はい								
		71	市町村の方針に沿って、圏域内の居宅介護支援事業所が作成する新規の介護予防サービス計画を確認しているか	18-A	はい		はい	55	「5. 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業」に関するアウトプット指標または中間アウトカム指標を市町村が設定しているか 例) 介護支援専門員からの相談受付件数	高齢者支援課	14	はい								
		72	市町村の方針に沿って、圏域内の居宅介護支援事業所が作成する更新の介護予防サービス計画を確認しているか	18-B	はい		はい													
		73	市町村の方針に沿って、圏域内の居宅介護支援事業所が作成した介護予防サービス計画を抽出し、その検証をしているか	18-C	はい		はい													
		74	(センター指標なし)	18-D																
		75	(センター指標なし)																	
		76	(センター指標なし)	19																

大項目	中項目	センター指標		北部		北部西		中部		東部		南部		大項目	中項目	(参考) 市町村指標		(担当課)	流山市	備考					
		センター回答	評価委員評価	センター回答	評価委員評価	センター回答	評価委員評価	センター回答	評価委員評価	センター回答	評価委員評価	センター回答	評価委員評価	市回答	R7	担当課	市回答	R7							
●6. 地域ケア会議	(1) 活動目標 20: センター主催の個別ケースを検討する地域ケア会議において、多様な視点から個別事例の検討を行い、対応策を講じる。	77	センター主催の地域ケア会議の運営方針を、センター職員、会議参加者、地域の関係機関に対して周知しているか	20-A	はい	○できている	○できている	はい	○できている	はい	○できている	はい	○できている	はい	○できている	はい	高齢者支援課	15-A	はい						
	78	センター主催の地域ケア会議において、多職種等と連携して、自立支援・重度化防止等に資する観点から個別事例の検討を行い、対応策を講じているか	20-B	はい	はい		はい	56	各レベルに、(一つのレベルであっても多様な機能を果たす)地域ケア会議を設置し、それぞれが連動する体系をつくっているか	高齢者支援課		15-B		はい											
	79	市町村が共有した地域ケア会議における個人情報の取扱方に基づき、センターが主催する地域ケア会議で適切に対応しているか	20-C	はい	はい		はい	57	地域課題や自立促進要因を把握・整理・仕分けする場を設けているか	高齢者支援課		15-C		はい											
	80	地域ケア会議で検討した個別事例について、その後の変化等をモニタリングするルールや仕組みを構築・実行しているか	20-D	はい	はい		はい	58	地域ケア会議と他の会議や事業とが連動する体系をつくりっているか	高齢者支援課		15-D		はい											
	81	センター主催の地域ケア会議において、議事録や検討事項をまとめ、参加者間で共有しているか	20-E	はい	はい		はい	59	地域ケア会議の5つの機能(①個別課題解決機能、②ネットワーク構築機能、③地域課題発見機能、④地域づくり・資源開発機能、⑤政策形成機能)すべてが果たされているか	高齢者支援課		15-E		はい											
	82	(センター指標なし)						60	地域ケア会議の運営を評価して体系を見直しているか	高齢者支援課		16-A		はい											
	83	(センター指標なし)						61	地域ケア会議の体系や目的、機能、構成員、スケジュール等の開催計画をセンターや関係機関に示しているか	高齢者支援課		16-B		はい											
(2) 活動目標	21: 地域ケア会議において、地域課題を把握し適切に対応する。	84	センター主催の地域ケア会議(地域ケア個別会議)において、地域課題の可能性がある課題を抽出しているか	21-A	はい	○できている	○できている	はい	○できている	はい	○できている	はい	○できている	はい	○できている	はい	高齢者支援課	16-C	はい						
	85	センター主催の地域ケア会議(地域ケア推進会議)において、地域課題や自立促進要因について共有し、その後の対応を検討しているか	21-B	はい	はい		はい	62	地域ケア会議の運営に関してセンターとの役割分担と連携方法を関係者と共有しているか	高齢者支援課		16-D		はい											
	86	センター主催の地域ケア会議(地域ケア推進会議)において把握した地域課題や対応等を、市町村に報告しているか	21-C	はい	はい		はい	63	センターと協力し、地域ケア会議における個人情報の取扱方針を定め、センターと共有するとともに、市町村が主催する地域ケア会議で対応しているか	高齢者支援課		16-E		はい											
	87	地域課題の整理・分析・対応等を行なうために、市町村レベルの地域ケア会議(地域ケア推進会議)等に参加または資料提出しているか	21-D	はい	はい		はい	64	地域ケア会議の議事録や検討項目を構成員全員が共有するための仕組みを構築しているか	高齢者支援課		16-F		はい											
	88	(センター指標なし)						65	地域ケア会議において、多職種と連携して、自立支援・重度化防止等に資する観点から個別事例の検討を行い、対応策を講じているか	高齢者支援課		17-A		はい											
(3) 活動目標	22: *アウトプット指標*センター主催の地域ケア会議を経て、市町村レベルの地域ケア会議に地域課題を報告した数	89	(センター指標なし)	22														介護支援課	17-B	いいえ					
(4) 活動目標	18: 地域ケア会議の運営において、センター等と協働する。																	66	生活援助の訪問回数の多いケアプラン(生活援助中心のケアプラン)の検証を行い、対応策を講じているか	高齢者支援課	17-C	はい			
																		67	地域ケア会議で検討した個別事例について、その後の変化等をモニタリングするルールや仕組みを構築し、かつ、実行しているか	高齢者支援課	17-D	はい			
																		68	高齢者の自立を促進する要因や阻害要因を把握して、それをもとに、高齢者の自立に資する事業(総合事業や生活支援体制整備事業等)の見直しを行っているか	高齢者支援課	17-E	はい			
																		69	複数の個別事例から地域課題を明らかにし、市町村主催の地域ケア推進会議で検討することで、政策形成につなげているか	高齢者支援課	17-F	はい			
																		70	センター主催の個別事例について検討する地域ケア会議(地域ケア個別会議)に参加しているか	高齢者支援課	18-A	はい			
																		71	センター主催の地域課題について検討する地域ケア会議(地域ケア推進会議)に参加しているか	高齢者支援課	18-B	はい			
																		72	センター主催の地域ケア会議で検討された内容を把握しているか	高齢者支援課	18-C	はい			
																		73	センター主催及び市町村主催も含めた地域ケア会議の検討内容をとりまとめて、住民向けに公表しているか	高齢者支援課	18-D	いいえ			
																		74	(市町村指標なし)						
																		75	(市町村指標なし)						
																		76	(市町村指標なし)						
																		77	(市町村指標なし)						
																		78	「6. 地域ケア会議」に関するアウトプット指標または中間アウトカム指標*センター指標におけるアウトプット指標・中間アウトカム指標*	高齢者支援課	19	はい			

		センター指標		北部		北部西		中部		東部		南部		(参考) 市町村指標		(担当課)	流山市	備考										
				センター回答	評価委員評価				市回答																			
●7. 介護予防ケアマネジメント・介護予防支援	(1) 活動目標 23：介護予防ケアマネジメント・介護予防支援のケアプランにおいて、保険給付や介護予防・生活支援サービス事業以外の多様な地域の社会資源を位置づけているか	90 自立支援・重度化防止等に資するケアマネジメントに関して、市町村から示された基本方針を、センター職員及び介護支援専門員に周知しているか	23-A はい	○できている	はい	●7. 介護予防ケアマネジメント・介護予防支援	(1) 活動目標 20：センターや介護支援専門員が介護予防ケアマネジメント・介護予防支援を適切に実施できるよう体制を構築する。	介護予防ケアマネジメント・介護予防支援に関する実態を踏まえ、自立支援・重度化防止等に資するケアマネジメントに関する市町村の基本方針を定め、センターと共に有しているか	介護支援課	20-A はい																		
					はい																							
					はい																							
					はい		いいえ		はい		はい		はい															
					はい																							
					はい																							
		91 利用者のセルフマネジメントを推進するため、市町村から示された支援の手法を活用しているか	23-B はい																									
●8. 包括的支援事業（社会保障充実分）	(1) 活動目標 24：*中間アウトカム指標*介護予防ケアマネジメント対象者のうち状態が維持または改善した人の割合	92 市町村から示された介護予防ケアマネジメント・介護予防支援を委託した場合は、台帳への記録および進行管理を行っているか	23-D はい	○できている	はい	●8. 包括的支援事業（社会保障充実分）	(1) 活動目標 23：介護予防ケアマネジメント・介護予防支援の実態を踏まえ、自立支援・重度化防止等に資するケアマネジメントに関する市町村の基本方針を定め、センターと共に有しているか	介護支援課	20-A はい																			
		93 市町村から示された介護予防ケアマネジメント・介護予防支援を委託する際の実施の公平性・中立性確保のための指針を遵守しているか	23-E はい	○できている	はい																							
●8. 包括的支援事業（社会保障充実分）	(2) 活動目標 24：*中間アウトカム指標*介護予防ケアマネジメント対象者のうち状態が維持または改善した人の割合	95 (センター指標なし)	23-F	○できている	はい	●8. 包括的支援事業（社会保障充実分）	(2) 活動目標 21：介護予防支援の実態を踏まえ、介護予防サービス計画の検証方法について、センターと協議して方針を打ち出しているか	介護支援課	20-F はい																			
●8. 包括的支援事業（社会保障充実分）	(1) 活動目標 25：*事業間連携を推進する。	96 (センター指標なし)	24	○できている	はい	●8. 包括的支援事業（社会保障充実分）	(2) 活動目標 21：介護予防支援の実態を踏まえ、介護予防サービス計画の検証方法について、センターと協議して方針を打ち出しているか	介護支援課	21-A いいえ																			
●8. 包括的支援事業（社会保障充実分）	(2) 活動目標 22：*センター指標におけるアウトプット指標・中間アウトカム指標*介護予防ケアマネジメント対象者のうち状態が維持または改善した人の割合	97 在宅医療・介護連携推進事業における相談窓口に対して、相談を行っているか	25-A はい	○できている	はい	●8. 包括的支援事業（社会保障充実分）	(3) 居宅介護支援事業所への介護予防サービス計画の検証方法について、センターと協議して方針を打ち出しているか	介護支援課	21-B いいえ																			

## 令和6年度流山市高齢者なんでも相談室（地域包括支援センター）事業評価一覧

	評価委員による評価	センター・市による改善策等
全包括に向けて	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者が増えており困難ケースも多く人手不足の大変な中で各地域包括支援センターがとてもよくやっており、各地域包括支援センター職員が一生懸命に従事していることについて、評価できる。</li> <li>・第三者評価が開始した当初から比較して、各センター長が大きい存在になっており、関係機関との繋がりを持つことが出来ている点について、評価できる。</li> <li>・以前は新しい取り組みについて◎（よくできている）の評価がついていたが、現在はそれが当たり前に出来ており、全地域包括支援センターが既に良い状態であるため、第三者評価の中で各包括が振り返りを行いながら、現状を維持していくことが期待される。</li> <li>・ヤングケアラーやダブルケア等が問題となっているが、地域包括支援センターは高齢者をきっかけとした周辺の問題についてもキャッチできる機関であることをより意識してほしい。</li> </ul>	<p>北部）・職員の人数については6名体制で業務に当たっていましたが、現在介護予防プランの作成が業務全体を圧迫しておりますので、今後は7名体制とし、より丁寧できめ細やかな支援を提供してまいります。</p> <p>・ヤングケアラーやダブルケア等については、地域包括支援センターだけでなく地域のケアマネジャーにも課題を周知することで、早期発見と漏らさずにキャッチできる体制を構築していきたいと考えています。また、地域には身寄りのない方や経済的な課題を抱えている方、同居家族が障害を持っていたり引きこもり状態であったりと複雑化しておりますので、他分野の関係機関とも連携しながら課題解決に向けて支援してまいります。</p> <p>中部）これからも様々なケースに適切に対応できるように、包括職員のスキルアップを図りながら、包括内他職種との協力体制を強化していきたいと考えております。複雑化する困難ケースには重層的支援体制整備事業を活用し、他事業所との連携を意識して、世帯住民にとってより良い生活環境となる様に支援していきます。</p> <p>東部）・包括の業務が多様化し、職員への負担が大きくなっています。新たなことを始める必要がありますが、これまでの業務をいかに継続させていくかも大切なことだと考えております。業務の効率化、スリム化も視野に入れ、業務を検討していきたいと考えています。</p> <p>・高齢者への支援を介しヤングケアラーやダブルケア、引きこもりなどの支援が必要な問題を発見することが今後も出てくると予測されます。支援を必要とする方が、必要な支援を受けられるよう多職種連携を通じ連携を図っていきます。</p>
北部高齢者なんでも相談室 (地域包括支援センター)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・重層的支援体制整備事業を理解して、地域包括支援センターでキャッチした内容について既存の支援機関と連携しながら支援が出来ていることについて評価できる。</li> </ul>	<p>制度をまたぐような複雑化した相談が増えてます。これからも既存の支援機関の協力はもちろん、医療・福祉分野以外の関係機関とも連携しながら、支援にあたっていきたいと考えています。</p>
北部西高齢者なんでも相談室 (地域包括支援センター)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ケアマネジャー向けの研修について、他の地域包括支援センターでは実施していない新しい内容の研修を企画しており参考になる研修が多く、今後も継続してほしい。</li> <li>・広報誌を毎月発行しており、発信力がある点について評価できる。</li> <li>・地域マップの冊子は地域住民からの評判も良く、民生委員やケアマネジャーとしても非常に便利で有用な資料となっているので今後も継続してほしい。</li> <li>・地域住民の北部西地域包括支援センターへの関心が高く、地域に根付いてきていると言えるが、包括職員の変動が多く、センター長以外の職員が地域に定着せず、地域住民は北部西地域包括支援センターと言えば高橋センター長というイメージを話される方もいる。今後は新任職員の定着に向けたサポートに力を入れていくことに期待する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ケアマネジャー向けの研修について ケアマネジャーが現場により実践かつ多角的に支援を行えるよう研修内容の企画検討し、ケアマネジメントの質の向上と利用者の生活継続に直結できる内容を行っていきたいと考えています。</li> <li>・広報誌、地域マップについて 地域の方や、地域のケアマネジャーに必要な情報を分かりやすく届ける媒体と考えており、その役割を強く認識しております。広報誌では情報の鮮度やタイムリーな発信の重要性を踏まえ、地域マップは視覚的にわかりやすく伝えるツールとして重要な情報源のため今後も継続し発行していく予定です。またデジタル化の検討も行い、必要性に応じて使い分けが行えるよう検討していきます。</li> <li>・新任職員の定着に向けたサポートについて 新任職員の離職率の高さを重要な課題と捉え、「センター長だけでなく、組織全体で支える体制作り」を目指してまいります。また、定期的な面談の機会、新任職員だけでなく既存職員も共に学び合う機会を設け、全体で支える風土を育て、個人のイメージではなく「チームとしての魅力」を高めていきたいと考えます。</li> </ul>

	評価委員による評価	センター・市による改善策等
中部高齢者なんでも相談室 (地域包括支援センター)	<ul style="list-style-type: none"> <li>ケアマネジャーが担当する困難ケースについて地域包括支援センターへ相談する機会が多いが、中部地域包括支援センターは忙しい中でも訪問への同行や定期的なケース会議の開催等に積極的に取り組んでおり評価できる。ケースに応じて市や関係機関との連携を積極的に検討している点についても評価できる。ケアマネジャーの後方支援について今後も積極的に引き続き取り組んでほしい。</li> <li>施設について、部屋数も多く広さも十分である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和7年8月15日より、主任ケアマネジャーを1名増員いたしました。複雑・複合的な課題を抱えたケース対応、ケアマネジャーの抱える困難ケース対応相談・支援など、他機関他職種と連携し、積極的に取り組んでいきます。ケースそれぞれの世帯住民がより良い状態で生活が維持できる事を目標に支援していきます。</li> </ul>
東部高齢者なんでも相談室 (地域包括支援センター)	<ul style="list-style-type: none"> <li>東部地域包括支援センターへのアクセスの悪さに関しては長年の問題であったが、本年度から出張相談を開始した点について評価できる。出張相談の開催は、高齢者本人だけではなくその家族の救いになると思われる。また、足の便が悪い地域に住む高齢者の孤立を防ぐと思われる。最初は利用者が少なくて定期的な開催が出来ると足を運ぶ人が増え、出張相談が定着していくと思うので、今後の継続的な実施について期待する。</li> <li>出張相談について、民生委員がながいき100歳体操グループ等で市民に周知出来るように年間計画を事前に決定するとより利用しやすいと思われる。</li> <li>東部地域の足の問題については地域だけでどうにか出来る内容ではないため、行政と一緒に取り組んで行くことを期待する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和7年度より出張相談を開始しました。なかなか相談に行きつかない方たちの、相談のきっかけとなり早期相談、重篤化防止につなげていきたいと考えております。開始初年度であり、どのような形で実施すると効果的であるのかは、今後検討事項となります。相談窓口があるということを民生委員や他の関係機関からも住民への周知していくよう、その方法も検討していきます。</li> <li>交通の便については、すぐに解決できる問題ではないと考えておりますが、今年度より流山市も地域課題として検討を開始しています。包括としてはどのように困っているのか情報を収集し、市へ繋げていきたいと思います。また、市の動きも地域へ共有し、今後の状況改善に向け行政や住民と検討していきたいと考えています。</li> </ul>
南部高齢者なんでも相談室 (地域包括支援センター)	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域とのコミュニケーションがよく取れており、地域住民と一緒に地域づくりをしている点について評価できる。</li> <li>野田市に近い北部圏域側の事業所には情報が入って来ないこともあるので、実施している様々な取り組みについて、より広い範囲へ情報発信することを期待する。</li> <li>学校や幼稚園といった若い世代との交流を行っており評価できる。</li> <li>高齢者が高齢者扱いされずに出来る活動を企画し、高齢者が楽しみながら行える生きがいづくりが出来ている点について評価できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>より広い範囲への情報発信のため、カナミックシステムやホームページなどのデジタルツールを活用し、社会資源情報やイベント情報、活動報告書にて活動内容の周知を図ります。</li> <li>認知症の方が地域で暮らし続けられるように、多世代に働きかけながら地域で学びを深め、認知症への理解者を増やしていきます。</li> <li>コミュニティケア会議では、ボランティアをしたい人（学生・団体等）や見守りを積極的に行いたい事業所等と受け入れ先のマッチングを実施しております。今後は、マッチング後のモニタリングを実施していきます。</li> <li>介護事業所向けの権利擁護研修等を開催し、介護事業所へ積極的に訪問することで関係構築に努め、相談しやすい地域包括支援センターを目指していきます。</li> </ul>
流山市 (高齢者支援課) (介護支援課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域差の問題（交通の便、包括の場所など）は、地域だけではなく市の問題として対応を検討することを期待する。</li> <li>南部地域包括支援センターが取り組んでいるような地域の繋がりの再構築について行政も一緒に取り組んでいくことを期待する。</li> <li>ケアマネジャー不足の問題をどのように考え、対処していきますか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者の足の問題（交通の便）が課題であることから、その取り組みのため高齢者等にアンケートを実施しています。実態把握を行い、対応を検討していきます。</li> <li>地域特性に応じて、包括等と連携しながら地域の繋がりの構築に取り組んでいくことを検討していきます。</li> <li>ケアマネジャー不足の問題については国の動向を注視するとともに、引き続き就職相談会や処遇改善事業等を実施し、ケアマネジャーの確保と定着に努めています。</li> </ul>